

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

令和6年度第2回岩手県大規模事業評価専門委員会（現地調査）

2 開催した日時

令和6年7月10日（水）10：00～15：25

3 開催場所

- （1）都市計画道路整備事業 盛岡駅本宮線（杜の大橋）（盛岡市）
- （2）岩手県立宮古商工高等学校及び岩手県立宮古水産高等学校校舎等新築事業（宮古市）

4 出席委員

狩野徹委員長、松山梨香子委員、八重樫健太郎委員
（8名中3名出席）

※ 公共交通機関の運休等による欠席に伴い、委員会成立の定足数（委員の半数以上）に達しなかったが、当初予定していた行程は実施したものの。

5 調査概要

（1）都市計画道路整備事業 盛岡駅本宮線（杜の大橋）（盛岡市）【再評価】

都市計画課から、事業内容について説明しながら、現地の状況について調査を行った。

■ 専門委員からの主な質疑等は次のとおり

（質疑）

事業費が大幅に増加した背景として、本事業特有の事情があるのか。

（回答）

施工区間の半分以上が、鉄筋コンクリートで出来た橋梁工事であり、材料費の高騰が著しく、全体事業費に与える影響が非常に大きくなった。

（質疑）

大規模災害を踏まえ基準が変わったことへの対応とは、既存部分（第Ⅰ期工事分）も補強が必要となったということか。事業費の上乗せはあるのか。

（回答）

既存部分（第Ⅰ期工事分）についても対策は必要で、本事業では、今回施工部分（第Ⅱ期工事分）に耐震装置を施工したところであり、その分も事業費に上乗せとなっている。

（2）岩手県立宮古商工高等学校及び岩手県立宮古水産高等学校校舎等新築事業（宮古市）【事前評価】

教育企画室から、事業内容について説明しながら、現地の状況について調査を行った。

■ 専門委員からの主な質疑等は次のとおり

（質疑）

新校舎では、エレベーターは設置予定か。

(回答)

2階建て以上の学校施設を建築する際は必ず設置する。

(意見)

工業系の実習設備は、重量の関係で1階にしか設置できないなど制約があることが分かったので、全体の中で上手く調整して設計いただきたい。また、実習機械について、新校舎でも引き続き活用できるもの、更新が必要なものをしっかり見極めて検討いただきたい。

6 会議資料

現地調査資料

○資料 No. 1 現地調査行程表

○資料 No. 2 現地調査箇所位置図及び説明資料

○参考資料 令和6年度第1回大規模事業評価専門委員会の審議概要

※ 会議資料については、行政情報センターへ配架するとともに、県のホームページに掲載します。

(現地調査のため、議事録の作成はありません)

7 傍聴人数

一般 0人、報道 1社

8 問い合わせ先

〒020-8570 盛岡市内丸10番1号

岩手県政策企画部政策企画課 TEL：019-629-5181 FAX：019-629-6229

9 ホームページアドレス

<https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/hyouka/hyoukasenmon/1074876/1076211.html>

10 その他

政策等の評価について御意見がありましたら、上記問い合わせ先までFAX等でお寄せください。今後の専門委員会での審議の参考とさせていただきます。